

サメ被害対策研修会

令和2年12月14日 熊毛支庁

令和2年12月3日に屋久島町安房の屋久島町総合センターにおいて標記研修会を開催しました。

研修会では、八重山漁協一本釣研究会の比嘉幸秀氏、東海大学海洋学部の堀江琢准教授の2名が講師を務め、「離島漁業再生支援事業～漁場の生産力の向上に関する取組～」、「イタチザメの生態や特徴～漁業被害低減にむけて～」について、それぞれ御講演していただきました。

当日は地元の漁業者だけでなく地元漁協職員や行政の方々、遠くは奄美大島の漁業者の方々等約30名の参加があり、積極的に質疑応答や意見交換がなされました。

今後、被害対策の取組みに役立つことを期待します。

なお、新型コロナウイルス感染対策を実施の上、開催しました。

